

○高齢化・過疎が進行する山間部の限界集落においても生業として成立する農泊ビジネスの体制構築を目指す。

○先進事例である一般社団法人ノオトのコンサルティングのもと、古民家を活用した施設整備コンセプト確立および、施工技法の習得を目指す。

福島県耶麻郡西会津町

【実施体制】

西会津
農泊ビジネス
推進協議会

事務局

一般社団法人BOOT
(事業の実施主体)

一般社団法人社会貢献企業家協会
(経営・経理会計サポート)

特定非営利活動法人西会津国際芸術村
(アート事業連携)

西会津町商工観光課(後方支援)

【採 択 年 度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度

【特徴的な取組】

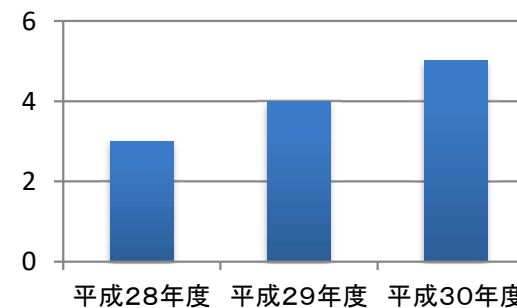
- 一般社団法人ノオトのコンサルティングのもと、ビジネスとして農泊を推進できる体制の構築を目指す。また、ノオトが活動する兵庫県篠山を視察し、先進事例から学びを得る。
- 制作に外国人を活用し、外国人の目線で西会津町の魅力を発掘・発信するインバウンドプロモーションツールおよびWebプラットフォームを制作する。
- 限界集落内の古民家および土蔵を宿泊施設として改修し、ビジネス創出の新たな拠点とする。



【取組内容】

1. 農泊推進事業
 - (1)農泊ビジネス広報・ネットワーク基盤構築
 - (2)インバウンドプロモーション体制強化
 - (3)インバウンドモニターツアー
 - (4)体験型食事提供プログラムの開発
2. 人材活用事業
農泊推進の体制を盤石にするための研修生
3. 施設整備事業
平成29年度に実施した設計業務にしたがって、古民家と蔵を改修

農泊件数の増加(改修した施設を含む)



改修後の古民家 写真上:外観、下:内観



改修後の蔵 写真上:外観、下:内観

農泊推進の取組の効果もあり、農家民宿および旅館・ホテルの件数が増加傾向にある。(開業予定も含む)

今後の集客によってはさらなる受け入れキャパシティの確保も課題となるため、引き続き農泊推進に努めていく。

インバウンド対応状況 (青: 対応 黒: 非対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
WiFi	WC	¥			